

2025 年 7 月 1 日

丸紅 I-DIGIO ホールディングス株式会社

株式会社中本・アンド・アソシエイツへの出資参画について

丸紅 I-DIGIO ホールディングス株式会社(代表取締役社長:佐藤 由浩 以下、丸紅 I-DIGIO)は、日本オラクル株式会社(以下、オラクル社)の ERP(※)製品の導入支援ベンダーである株式会社中本・アンド・アソシエイツ(以下、中本・アンド・アソシエイツ)の株式を 100%取得しました。

これまでの ERP 市場では、自社で保有・管理する IT インフラの上に ERP を構築する方式であるオンプレミス型が主流であり、各企業の業務フローに即してアドオンと呼ばれる追加機能の開発が行われてきました。一方、オラクル社はいち早く ERP のクラウド化に対応して SaaS(Software as a Service)モデルへの転換を進め、システムの標準機能に合わせて業務内容を改革する「Fit to Standard」での導入を推進することで、アドオン削減による運用負荷低減や低い導入コストによる差別化を図り、SaaS 型 ERP 市場で先行する存在となっています。

中本・アンド・アソシエイツはオラクル社のクラウド ERP サービスが日本で開始された当初からのパートナーであり、オラクル社専門のシステムインテグレーターとして 31 年の歴史を有します。オンプレミスおよびクラウドを含め、これまで 150 社以上への導入を手掛けており、1 社で導入を手掛ける業務領域の広さやその実績は国内でもトップクラスを誇ります。

丸紅 I-DIGIO グループは 2025 年 4 月よりグループ横断の事業セグメント経営体制に移行し、これまでのソリューション・プロダクト販売型ビジネスから価値提案型ビジネスへのシフトを重点目標としており、ERP を取り扱う流通・産業ソリューションセグメントでは、システム開発における幅広い領域においてサービスをワンストップで提供することを目指しています。

本出資により、丸紅 I-DIGIO グループは製品ラインナップを拡充し、丸紅グループ外企業へのサービス提供力を強化するとともに、ERP 導入を通じて顧客の IT 課題を包括的に把握し、業務システム開発、業務・情報システム部門支援、IT ツールの導入機会を拡大していきます。

(※)ERP(Enterprise Resource Planning/企業資源計画):企業の経営資源を一元管理し、企業全体の最適化を実現するためのシステム。

【中本・アンド・アソシエイツについて】

中本・アンド・アソシエイツは、オラクル社のクラウド ERP/CX 導入およびオラクル社のクラウド・インフラストラクチャーを使用したソフトウェア開発を行っております。オラクル社のクラウドサービスを通じて、製造・販売・購買・流通・会計の業務領域に関する知見を、お客様のために具現化しています。

ホームページ: <https://www.na21.co.jp/>

【丸紅 I-DIGIO グループについて】

丸紅 I-DIGIO グループは、丸紅株式会社の ICT 領域における事業会社グループとして、以下の 4 事業セグメントに注力し、商社の強みである幅広い顧客基盤とネットワークを生かした成長戦略を推進します。

製造ソリューションセグメント: 製造業向けソリューション

流通・産業ソリューションセグメント: システム開発およびコンタクトセンターソリューション

デジタルソリューションセグメント: ネットワーク・ストレージ・クラウド・セキュリティ領域のソリューション

IT 基盤サービスセグメント: IT 基盤領域の設計・構築・運用

ホームページ: <https://www.marubeni-idigio.com/>

<お問い合わせ先(プレス関係者窓口)>

丸紅 I-DIGIO ホールディングス株式会社

コーポレートセグメント管理本部マーケティング&コミュニケーション部広報課

〒112-0004 東京都文京区後楽 2 丁目 6 番 1 号 住友不動産飯田橋ファーストタワー

電話: 03-4243-4040

*文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

*ニュースリリース記載の情報は発表日現在の情報であり、予告なく変更される場合があります。